

平成26年度日米硫黄島戦没者合同慰霊追悼顕彰式(概要)

1. 合同慰霊追悼顕彰式

日本側主催者

合同式典

米側主催者

(硫黄島協会(昭和28年発足)
(会長:寺本鐵朗氏))

(米国硫黄島協会
(スノーデン名誉会長, スミス会長。当時現
役。))

(硫黄島戦後)40周年(昭和60年)「名誉の再会」

50周年(平成7年) 日米合同慰霊追悼顕彰式

55周年(平成12年) 日米合同慰霊追悼顕彰式を再開

(平成13年以降は毎年開催)

70周年(平成27年) 記念式典



2. 日程

【平成27年3月21日(土)】(当日の流れ)

08:00 羽田空港発(チャーター便)

10:05 硫黄島基地着

11:00 日米硫黄島戦没者合同慰霊追悼顕彰式(日米再会記念碑前)

12:30 天山慰霊碑前にて戦没者慰霊追悼顕彰式

13:30 硫黄島内巡拝

16:30 硫黄島基地発

18:45 羽田空港着

式典概要

1 平成26年度開催日：3月21日（土）

2 参列者（予定）

（1）日本側

ア 退役軍人遺族（90名）

イ 政府代表・関係者（調整中）：塩崎厚生労働大臣、中谷防衛大臣、中山外務副大臣
国会議員10名、佐々江駐米大使、他

ウ 報道関係者（代表取材6名）

エ 政府職員 約20名

（2）米側

ア 米国硫黄島協会関係者

スノーデン米国硫黄島協会名誉会長（海兵隊退役中將）、スミス硫黄島協会会長（海兵隊退役中將）、退役軍人、戦没者遺族、報道関係者

イ 政府・軍関係者：

ケネディ駐日大使、メイバス海軍長官、グリナート海軍作戦部長、ダンフォード海兵隊司令官、トゥーラン海兵隊太平洋司令官、ウイスラー第三海兵遠征軍司令官他

